

鹿島小だより

第61号 平成31年2月7日(木)発行 文責：鈴木

【電話】0244-46-2240【ホームページ】<https://minamisoma.fcs.ed.jp>

平成30年度重点目標「話し合おう やってみよう」

昔の人たちの暮らしに思いをはせて



3年生は社会科の授業で、「古い道具と昔の暮らし」という学習をしています。その一環として、1月29日(火)には南相馬市博物館に出かけ、昔ながらの古い道具などを見学してきました。博物館の学芸員の方の説明を聞きながら、昔の人たちが使っていたみのや笠、洗濯板やアイロン、水くみに使っていた桶、そして、家の中にあっただいりなど、今では見られなくなった貴重な品々を見せて

いただきました。ダイヤル式の電話機もあって、「今の子どもたちは、生まれた時からプッシュホン式かな?もしかしたら、レコードやカセットテープも知らないかも…」と思いながら説明を聞きました。子どもたちのおじいさんやおばあさんの時代には、見たことや使ったことがあるかもしれませんね。

鬼を追い出し福を呼び込め!

3日(日)は節分でした。皆さんも、豆まきをしたご家庭が多かったのではないのでしょうか。本校では1日(金)に豆まきをしました。当初は、年男年女である5年生がグループに分かれて各教室を回り豆をまくという予定でしたが、インフルエンザが流行しているため、放送で集会委員会の皆さんが節分の由来などを発表した後で、自分たちの教室でそれぞれ豆まきをしました。「鬼は外、福は内。」



という大きな声が、校舎内に響き渡りました。教室を回って見ると、「ねぼすけ鬼」や「怠け者鬼」「好き嫌い鬼」「ゲームやりすぎ鬼」など、追い出し鬼はいろいろいたようです。これをきっかけに、自分の心に中に潜んでいる鬼を退治するためにはどうすればよいかを考えて行動できるようになるといいですね。本校で今退治したいのは「インフルエンザ鬼」かな?

《裏面もご覧ください》

祝・ホームページアクセス数6万5千回超！



いつも本校のホームページをご覧いただき、本当にありがとうございます。皆さんがたくさん見てくださっているおかげで、これまでのアクセス数が延べ6万5千回を超えました。立春を過ぎましたが、寒さが厳しい日はもうしばらく続くことでしょう。本校でのインフルエンザによる出席停止者数は少しずつ減ってきていますが、春の訪れを待つ子どもたちの様子を、これからもお知らせしていきます。